

## プロサーチ

# 相続を『川柳』から学ぶイベント盛況 老後や相続実体験など3千通超す応募

相続を考える上で、重要なのはそのきっかけづくり。全国各地で様々な相続セミナーやイベントが開催されるなか、このほど『相続川柳』を切り口とした異色のイベントが東京・新宿の「新宿NSビル」で開催された。

このイベントは、相続・不動産の総合コンサルティング会社「プロサーチ（株）」（東京・中野区、代表取締役＝芳屋昌治氏）が、『相続川柳』から老後への備え・考え方を学んでもらおうと企画したもの。相続対策へ1歩踏み出すためのきっかけづくりにと、今年1月より全国から募集していた『相続川柳』の受賞発表と、川柳を題材とした基調講演、「親への感謝の手紙」の公開など、独自の趣向をこらしたイベントには、全国から親子連れを含めて100名を超す参加者が来場。相続を考

え直すヒントを提供した。

『相続川柳』の総応募数は3,227作品にも達し、老若男女問わず「相続」というテーマに関心が高いことを裏付けた。選考の結果、最優秀賞には、「たくさんの円より縁をありがとう」（ジョンけけさん・女性）が選ばれたほか、「まるで画家 死んでからのが 人気者」（スナフキンさん・女性）はじめ5作品が優秀賞に選ばれた。このほか、主催者や選考企業らが選んだ100作品の中から16作品を絞り込み、この日の参加者全員の投票によって「残すもの 何もないけど 『ありがとう』」（80代・男性）の作品に「会場賞」が贈られた。

この選ばれた100作品は、相続を楽しく気軽に考えてもらうための小冊子「川柳を楽しみながら親子で始める相続対策」に紹介されている。小冊子を

は、相続川柳を見ながら、各チェックシートで相続に関する考え方や、現在置かれている環境なども把握でき、「相続対策に向かうための手引書として、円満相続を実現させるために役立ててもらいたい」（同社担当者）という。

なお、当日は同社と提携関係にある会計事務所等も協賛し、税専門家として相続税対策の必要性をアピールした。

こうした相続を身近に考えてもらうためのセミナーは、最近、様々な趣向を凝らして開催されており、例えば「相続落語」や「相続カルタ」をモチーフにしたセミナーやイベントなどもあるが、全国からの川柳の公募で相続を考えてもらう趣旨のイベントは同社が初めて。今後、同様な企画イベントを開催していく予定で、同小冊子を



ツールに相続対策のキーワードでもある「家族・親子で、元気なうちに取り組む」を提唱していく。

（写真＝表彰式で芳屋社長から最優秀者のジョンけけさん（右）に花束が贈呈された）